

# スペシャリストの養成

岩手県立病院では、特定の看護分野において、熟練した看護技術と知識を用いた水準の高い看護を実践し、他の看護職員のケア技術向上に対する指導を行うことができる専門・認定看護師の養成に向けて支援を行っています。

どんな支援をしているの？

派遣されている間、お給料はでるの？

資格取得のためには、各分野ごとに指定された教育機関を修了する必要があります。その際にかかる以下の経費は県立病院が負担します。

**県立病院が負担する経費** > ①入学検定料 ②入学金 ③授業料(テキスト代含む)  
④認定資格審査料・認定資格登録料 ⑤入学式、実習等に派遣する旅費

派遣されている期間中も、毎月給与は支給します。

県立病院では、スペシャリストを目指すあなたを全面バックアップします！

●専門・認定看護師の配置状況 専門看護師3名、認定看護師107名(令和5年1月1日現在)

看護分野	専門看護師(3名)				認定看護師(107名)																			
	専門看護師 専門看護師	専門看護師 専門看護師	小児看護師 専門看護師	慢性疾患看護 専門看護師	救急看護	集中ケア	クリティカル	皮膚・排泄ケア	緩和ケア	がん性疼痛看護	療法看護	がん化学療法	感染管理	糖尿病看護	新生児集中ケア	透析看護	手術看護	乳がん看護	障害看護	摂食嚥下	認知症看護	テーション看護	脳卒中リハビリ	がん放射線
中央					●	●	●	●	●		●	●	●	●			●	●	●	●	●			
大船渡					●			●	●		●	●						●		●	●			
釜石							●	●			●	●							●			●		
宮古					●			●		●	●	●						●	●		●			
胆沢							●	●	●		●	●					●		●	●	●			
磐井	●				●		●	●	●		●	●				●	●	●	●	●				
久慈					●			●	●		●						●	●	●					
中部					●	●		●	●	●	●	●	●				●			●				
二戸		●						●	●		●	●			●									
遠野								●								●								
千厩					●			●			●					●		●						
一戸								●										●			●			
軽米		●														●			●					
南光																		●			●			

県立病院では、手順書により特定行為を行う看護師を養成しています。

特定行為を行うためには、「特定行為研修」の受講が義務づけられていますが、こちらも認定看護師同様、全面バックアップしています。

【特定行為研修修了者】25名

《区分》創傷管理関連・呼吸器関連・ろう孔管理関連・腹腔ドレーン管理関連・栄養及び水分管理に係る薬剤投与関連 等

## 各種専門資格

- 日本糖尿病療養指導士 ●日本消化器内視鏡技師 ●3学会合同呼吸療法認定士
- 透析技術認定士 ●臨床輸血看護師 ●ストーマリハビリテーション講習会修了者
- フットケア指導士 ●アドバンス助産師 ●NST専門療法士 ●バス認定士
- 日本DMAT隊員 ●認知症ケア専門士 ●リンパ浮腫療法士 ●災害支援ナース 等



 FREE TALK

# 認定看護師のフリートーク

## 認定看護師

### 資格取得のきっかけを教えてください

**志田** 一般病棟や精神科病棟を経験してきたのですが、どの病棟でもたくさんの認知症患者が急激な環境の変化に適応できずに混乱し、その患者さんへの身体拘束によって、患者さんとご家族の希望に添えない結果になってしまふたついた苦い経験があります。それから、認知症患者と家族がその人たちらしく過ごせるためのケアや環境を提供したいと思つたのがきっかけでした。

**小野寺** 私は学生の頃から救急看護に憧れていきました。急性期の患者さんや家族への看護を通してより専門的な知識や技術を習得して提供したいと思って認定看護師を目指しました。

**資格取得までの流れはどうでしたか**

**志田** 出願要件を満たす部署で実務を重ねながら認知症に関わる学会の資格取得するなどして自己研鑽に努めました。医療局の認

定看護師教育課程派遣に応募して、選考面接で派遣内定をいただき、希望する教育機関に合格しました。約7ヶ月の研修を受け、認定審査に臨みました。

**松澤** 県立病院では、資格取得にかかる経費を支援してくれるので、金銭面ではすぐ助かりました。そのほかにも、研修に行くためには職場の勤務調整などが必要ですが、それもしっかりと支援していただいて、働きながら学べる体制が整っているなあとつくづく思いましたね。認定のクラスメートには、認定学校に入学するために休職してくる方もいました。

### 資格取得後の院内での活動を教えてください

**小野寺** 主に救急外来で救急看護器装着患者さんへの人工呼吸器の早期離脱へ向けた活動を行っています。そのほかにも、院内スタッフへの呼吸ケアや救急看護の勉強会の企画・開催、救命救急士の病院実習での指導なども行っています。

**松澤** 私は感染管理なので、今までにコロナ対応を行っています。発熱外来の設置や院内PCR検査の開始など様々な対応を行い、その都度、感染管理室の医師や薬剤師、臨床検査技師と協働して実践してきました。コロナウイルスのようにも未知の感染症などへの感染管理は、医療現場では重要な役割を果たしていますし、病院の全ての人を感染から守る役割ですのでとてもやりがいを感じましたね。

**県立病院を目指す後輩たちにメッセージをお願いします**

**小野寺** 自分の興味のあることや得意なことを、より専門性を高めて、患者さんご家族への看護に活かしていくよう頑張っていきましょう。

**松澤** 県立病院は多くの専門・認定看護師が養成されています。そのため、教育課程の受験の前から、さらに認定看護師として勤務してからも相談に乗つてもらうことが出来ます。資格取得を目指す方には恵まれた環境です。ぜひ一緒に頑張りましょう。

## 《出演者》

